



# 高校生による地域活性化

鹿屋農高 曾於部  
梶井華枝 山下未桜 高岡美咲

# 提案のきっかけ

友人と進路の話をしている際に、**将来鹿屋市を出て働きたい**と考えている人が多いことに気が付いた。なぜ、地元に残らないのか聞いてみると「**鹿屋の企業に興味がない**」「**鹿屋には何もない**」との答えが返ってきた。私たちのグループは皆、曾於市出身であるが、鹿屋市の高校に通いながら、**鹿屋の魅力**を様々な視点から見てきた。

こんなに素敵な街なのに...

人が少なくなってしまうのは  
もったいない！

# 鹿屋市について

- ・大隅半島の中央部に位置する。
- ・人口10万人を擁しており、H18年の人口は、107,090人であったがH30年には104,316人と少しずつ、**人口は減ってきている。**

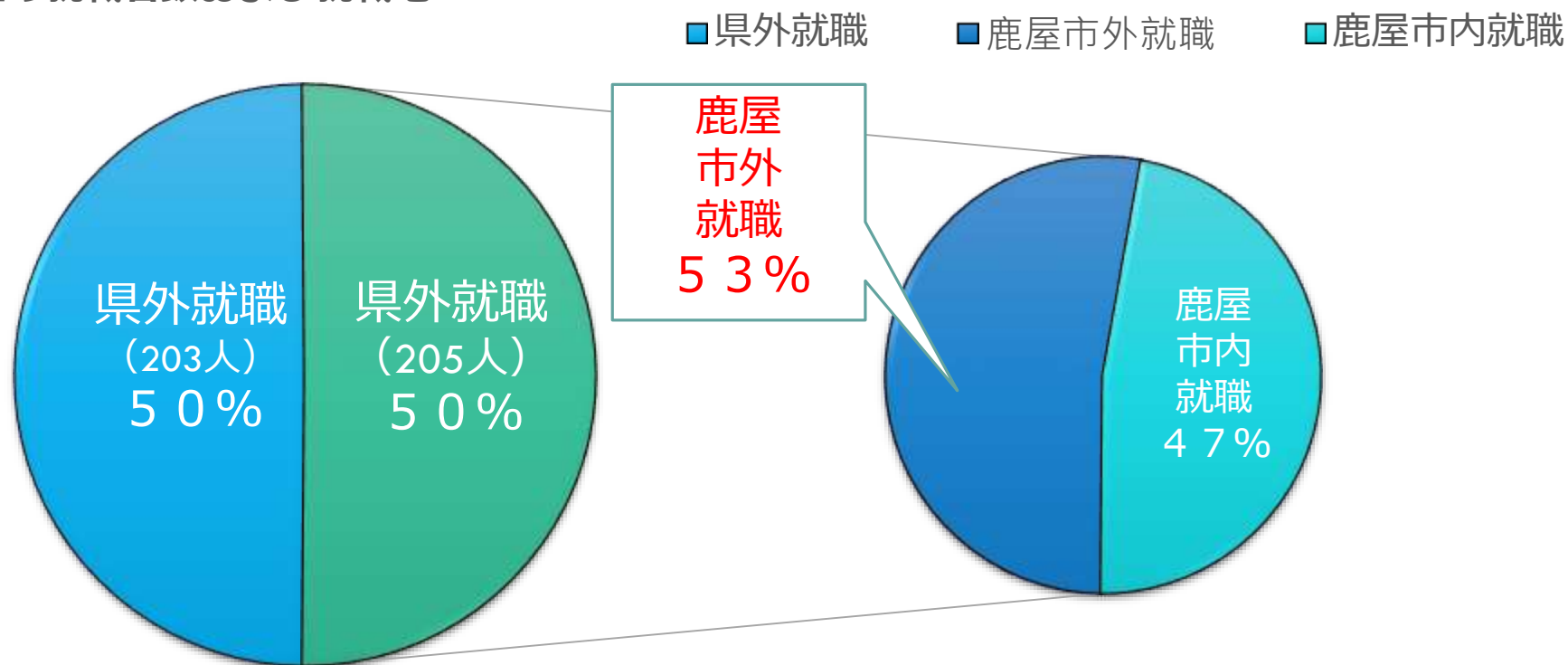
【出典：鹿屋市の人口動態等について】

➡ 私たち**若い世代**は...？



# 鹿屋市内の高校生の卒業後の就職先について

鹿屋市内高校卒業生の就職者数および就職地



【出典：鹿屋の人口動態等について】

# 鹿屋市の課題

「鹿児島県には残るが、**鹿屋市以外**に就職する」という人が意外と多いこと。

では、どうしたら若い世代が**鹿屋市**に残ってくれるのか...

多くの人に**鹿屋市の企業の魅力**  
を伝え、**鹿屋市で働きたいと**  
思ってもらえるようにする！

## 提案

# 大隅地区の高校生主催で 地元企業と連携したイベントを行おう！

### ☆利点☆

- ・ 高校生の企画力がつき、将来につながる。
- ・ 高校生主催のイベントということから話題性もあがり、地域の人々の注目度が上がることでたくさんの来場者が期待できる。  
➡ 地域活性化にもつながる！
- ・ 発表に関わった高校生も、発表を見た高校生も、鹿屋の企業について楽しく学ぶことができる。
- ・ 鹿屋の企業も、鹿屋市の高校生と触れ合うことで高校生について知ることができる。



## 提案

大隅地区の高校生主催で  
地元企業と連携したイベントを行おう！

- 企画① 各高校名物屋台
- 企画② 高校 P R 発表
- 企画③ 進路相談会
- 企画④ 地元企業紹介

## 提案

大隅地区の高校生主催で  
地元企業と連携したイベントを行おう！

せっかくやるなら、  
子どもから大人まで  
楽しめるイベントにしたい！！

## 企画① 各高校名物屋台

→ その高校で考えられた商品販売、またはサービスの提供

(例) 農業高校・・・農産物の商品販売

工業高校・・・鉄製のかざぐるまの作成体験 など

## 企画② 各高校 P R 発表

→ 各高校の特徴や自慢できるところを P R し、受験生を含め、多くの人に鹿屋の高校生の活動に興味を持ってもらう。

(例) 学校生活 部活動紹介 など





## 企画③ 進路相談会

- 高校生が中学生の進路相談を**直接**受け、アドバイスをする。  
保護者は先生に、学校生活について相談ができる。  
高校生から学校生活について直接教えてもらうことで、高校に対する興味がさらに湧く。



### 企画③ 進路相談会

企画①～③を目的に、  
地域の方々や中学生  
その保護者にも  
足を運んでいただき

**鹿屋の企業を  
知ってもらおう機会としたい！**

## 企画④ 地元企業紹介

→ 地元の企業を各高校に呼んで、その企業について高校生が学び、学んだことをもとに、企業紹介のプレゼンテーションを行う。

☆メリット☆

地元企業を知ること、高校生が地元企業に興味を持ち、それを**高校生がPR**することで、高  
校生の目線でその企業の良さを伝えることができる。



提案

まとめ

大隅地区の高校生主催で  
地元企業と連携したイベントを行おう！

【メリット】

- 1 高校生の力が伸びる！
- 2 鹿屋の高校生も鹿屋の企業もお互いを知るきっかけができる！
- 3 鹿屋に残る若者が増えれば、地域活性化に繋がる！

鹿屋市の未来は、私たちが創る！！